

## 様式第4号

課題名	公的医療保険の種別などによる急性心血管疾患の臨床経過・予後の比較
承認番号	2024-20 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 循環器内科(心血管診療科) 氏名 倉林 学
研究期間	(西暦) 2024年11月 ~ (西暦) 2027年3月
研究の意義・目的	<p>当院の急性心血管疾患患者(急性冠症候群、心不全、末梢動脈疾患、心臓弁膜症など)において、公的医療保険の種類や生活保護の有無などと、臨床経過・予後などとの関係性を評価することを目的とします。</p> <p>当研究により、当院の急性心血管疾患患者さんにおける、健康の社会的決定要因 (social determinant of health : SDH) *の一部を評価できることが期待されます。</p> <p>* 健康の社会的決定要因 (SDH) とは、病気の背景には生物学的な要因だけではなく、社会的要因 (教育・就業・生活環境・社会環境など) が存在するというを示す言葉です。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	当院に 2023年1月から 2026年12月に急性冠症候群、心不全、末梢動脈疾患、心臓弁膜症などで入院・治療を受けた患者が対象です。年齢、性別などの患者背景、生活環境、高血圧・糖尿病・脂質異常症・喫煙などの動脈硬化のリスクになるもの、血液検査データ、心臓カテーテル検査・治療のデータ、臨床経過などのデータを収集して、公的医療保険の種類や生活保護の有無などによりデータを比較します。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	患者さん個人が特定できないようにお名前やカルテ番号を当研究固有の番号に置き換えたうえで、データの統計解析を行います。
利用又は提供する 試料・情報の項目	患者背景、動脈硬化のリスク因子、血液検査のデータ、心臓カテーテル検査・治療のデータ、臨床経過、公的医療保険の種類や生活保護の有無
試料・情報を 利用する者の範囲	横浜市立みなと赤十字病院 循環器内科医師(心血管診療科) 倉林 学
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	横浜市立みなと赤十字病院 循環器内科(心血管診療科) 倉林 学
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 循環器内科(心血管診療科) 氏名 倉林 学 TEL:045-628-6100 (代表) / FAX:045-628-6101